

会議録

会議の名称	令和5年度 第3回西東京市スポーツ推進審議会	
開催日時	令和5年9月6日（水曜日） 午後6時から午後7時45分まで	
開催場所	西東京市役所田無第二庁舎5階会議室	
出席者	（委員）吉田委員、村上委員、湯浅委員、町田委員、澤井委員、 岡田委員、阿部委員、永田委員 （事務局）越沼スポーツ振興課長、安藤スポーツ振興係長、増田主事	
議題	議題 （1）事務局からのお知らせ （2）会長の互選・職務代理者の選任 （3）審議会の運営方法等について （4）西東京市スポーツ推進計画について （5）西東京市スポーツ振興事業補助金の交付について （6）その他	
会議資料の名称	資料1	西東京市スポーツ推進審議会委員名簿
	資料2	令和5年度第2回スポーツ推進審議会会議録（案）
	資料3	西東京市スポーツ推進審議会条例・規則
	資料4	西東京市市民参加条例
	資料5	スポーツ推進審議会傍聴要領
	資料6-1	西東京市スポーツ推進計画素案（案）
	資料6-2	今後のスケジュールと想定する課題
	資料7	西東京市スポーツ振興事業補助金交付資料
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録	
会議内容		
<p>1 開会 （事務局から挨拶）</p> <p>2 委員紹介 （任期満了による委員改選について、事務局から資料1に沿って説明） （事務局から各委員に委嘱状を交付）</p> <p>3 会長の互選・職務代理者の選任 事務局から資料3に沿って説明</p> <p>○委員： 岡田委員を会長に推薦する。</p> <p>（異議なし）</p>		

○会長：

西東京市スポーツ推進審議会条例第5条第4項に基づき、職務代理に吉田委員を指名する。

(異議なし)

4 議題

(1) 事務局からのお知らせ

(事務局から資料2に沿って説明)

○会長：

資料2について、ご意見やご質問がなければ公開することとする。

(異議なし)

(2) 会長の互選・職務代理者の選任

○会長：

議題(2)については、先ほど、任期満了による委員改選に伴い、各委員の紹介後、会長の互選及び職務代理に吉田委員を指名し、承認いただいたので、それに伴う資料3について、ここでは割愛する

(3) 審議会の運営方法等について

(事務局から資料4、5に沿って説明)

○会長：

資料4、5について、ご意見やご質問はないか。

(質疑なし)

(4) 西東京市スポーツ推進計画について

○会長：

まず、計画体系における具体的な取組である施策について審議し、その後基本理念について審議を進めたい。

【施策の柱と指標について】

(事務局から資料6-1に沿って説明)

(基本目標1について)

○事務局(欠席委員からの意見)：

基本目標1の施策の柱(1)子どものスポーツ推進で、青少年のスポーツ教室等の開催が施策

としてあり、野球教室やサッカー教室とあるが、なぜこの2種目なのか。卓球やバドミントンなども含めてもよいのではないか。また、基本目標の施策の柱（3）高齢者のスポーツ推進では、スポーツを通じた多世代交流のニュアンスも含めてはどうか。

○事務局：

種目が限定的になっている表現等については、委員の意見を踏まえ事務局で修正することを検討していく。

スポーツを通じた多世代交流は、基本目標4で触れているが、よりわかりやすい計画構成を検討する。

○委員：

各団体が小中学生向けの市総合体育大会を事業としてできるよう予算なども検討が必要ではないか。

○事務局：

基本目標3の施策の柱（2）で人材や組織の育成について触れているが、委員の意見を踏まえて引き続き検討する。

○委員：

子どもや高齢者の年齢の区切りはどのように考えているのか。

○事務局：

令和4年度に実施したアンケート調査では、18歳以上の市民を対象とする調査を補完するため、小中高生を対象として子どもに対する調査を行っており、18歳までが子どもと考えている。高齢者は60歳からや65歳からなど様々な定義がある。子どもや高齢者の年齢の線引きは非常に難しい。

○委員：

子どものスポーツに関する指標で、無関心層を減らすことを掲げているが、アンケート調査では、学校体育やクラブ活動について考慮したうえで聞いているのか。

子どもの居場所づくりという施策名に対して、内容はスポーツの場を提供することから、名称と取組内容に乖離があるのではないか。

初心者向けのスポーツイベントを実施すれば無関心層の関心を促すことができるか、あるいは、行動変容につながるという考え方か。

○事務局：

子どもの無関心層を把握する設問は、他自治体の調査も参考にしつつ、学校の授業以外を対象とする旨を調査票に記載している。

子どもの居場所づくりという施策名は、取組内容と照らし合わせて施策名を変更することを検討する。

無関心層の行動変容を促すことは容易でないと考えている。関心層に対して様々アプローチを行い行動変容を促すことを目的とした施策は、基本目標4において「季節に応じたスポーツ」「目的別のスポーツ」に位置付けている。ご指摘をふまえ主旨を明確にした記述を検討する。

○会長：

初心者向けと表記すると、中級者向けや上級者向けがあるように受け取られる可能性もある。そうなるとなおさら無関心層の行動変容を促すことは難しくなってしまうと考えられる。

○事務局：

総合計画や基本理念を踏まえて、表記を検討する。

(基本目標2～4について)

○委員：

スポーツの社会的・経済的な重要性については触れられているが、医学的な側面も重要となるため、スポーツを通じた病気の予防や健康寿命の延伸に言及することで、計画のインパクトや説得力が増すのではないかと。

○事務局：

第1章の計画の位置づけで、国や都、市のその他の計画との関係を示しているが、委員の意見を踏まえ、検討していく。

○会長：

令和4年度のアンケート調査では、医学的な内容に踏み込んだ内容の調査は行っていないが、市の関連計画のデータを活用するなどして、うまく表現できるとよい。

○委員：

基本目標2の施策の柱(1)の指標について、一般的にスポーツ施設を扱う場合は稼働率を見ることが多い。行政の調査で課題として、障害者スポーツを行う上での施設も問題や課題が挙げられる。

基本目標4は、基本目標3と統合できる内容ではないか。

基本目標3の施策の柱(3)の指標として、総合型地域スポーツクラブの認知度を掲げているが、部活動の地域移行についてメディアで取り上げられる機会も増えており、市の施策により認知度が向上したかどうか測るのはむずかしいのではないかと。総合型地域スポーツクラブに関与する人を増やす施策の効果を図るための指標を検討することは可能か。

基本目標4の施策の柱(2)で市の公式LINE登録者数を掲げているが、難しいのではないかと。たとえば情報発信のスポーツに特化したプラットフォームがあり、公式LINEによりそのプラッ

トフォームに接続して閲覧数を測れるのであれば別だが、スポーツ以外の情報も含む LINE 登録者数は適さないのではないかと。

○事務局：

施設の稼働率を上げることについては、市内での調整も必要となるため検討が必要だが、課題意識を少なくするネガティブな指標ではなく、前向きな指標にすることを検討する。

基本目標の3と4について内容が一部重なることについて、SDGs やオリンピックのレガシーという大きな題材を扱うのであれば、地域コミュニティにとどまらず、まちづくりも必要と考えている。

総合型地域スポーツクラブに関与する人を増やすという視点で別の指標について検討していく。

市の公式 LINE は、スポーツ情報のみを発信するものではないため再考の余地があると考えている。市にはスポーツ相談窓口があるため、その稼働率など含めて検討する。

○委員：

基本目標2と基本目標4にそれぞれデジタル技術と ICT とあるが、区別したうえで関連性をもたせているのか。

○事務局：

たとえば YouTube や SNS を活用して日常生活で取り組めるスポーツの情報提供を充実していくことを想定している。連動させられるよう検討する。

(基本理念について)

(事務局から資料6-1に沿って説明)

○会長：

基本理念の説明文にでてくる、東京2020大会のレガシーとは具体的になにを指すのか。

○事務局：

第2章の現状と課題で、レガシーの説明文を設けることを検討する。

(今後のスケジュールと想定する課題について)

(事務局から資料6-2に沿って説明)

○会長：

資料6-2について、ご意見やご質問はないか。

(質疑なし)

(5) 西東京市スポーツ振興事業補助金の交付について

(事務局から資料7に沿って説明)

○会長：

資料7について、ご意見やご質問はないか。

(質疑なし)

○会長：

西東京市スポーツ振興事業補助金の手続きを進めてください。

(6) その他

○会長：

他に何かご意見等はないか。なければ、次回の審議会予定を事務局より願います。

(質疑なし)

○事務局：

次回の審議会は、10月11(水)18時からを予定している。

○会長：

他になければ、令和5年度第3回西東京市スポーツ推進審議会を終了する。

以上